

登録日 2024/10/22

登録番号 H&N021

腫瘍名 頭頸部がん

申請科 口腔外科

投与スケジュール

PTX+Cmab biweekly			28日毎 PDまで			
			1コース		2コース	
			1	8	15	29 ... (day)
① デキサート	6.6 mg	点滴 30分	↓		↓	↓
ポララミン	5 mg					
ファモチジン	20 mg					
生理食塩水	50 mL					
② デキサート	6.6 mg	点滴 15分		↓		↓
ポララミン	5 mg					
ファモチジン	20 mg					
生理食塩水	50 mL					
③ 生理食塩水	50 mL	点滴 5分	↓		↓	↓
④ アービタックス	500 mg/m ²	点滴 120分	↓		↓	↓
生理食塩水	250 mL					
⑤ 生理食塩水	250 mL	点滴 60分	↓		↓	↓
⑥ パクリタキセル	100 mg/m ²	点滴 60分	↓	↓	↓	↓
5%ブドウ糖液	250 mL					
⑦ 生理食塩水	50 mL	点滴 5分	↓	↓	↓	↓
(フラッシュ用)		(全開)				

注意事項

- ・皮膚障害対策のためにRashセット(ステロイド外用剤、ミノマイシン、保湿剤)を使用する。
 - ・パクリタキセルは、インラインフィルターを使用する(0.22 μ m以下)。
 - ・投与/減量基準は、以下の臨床試験の基準や各薬剤の適正使用ガイドを参考とする。
- 【パクリタキセル】
G4の好中球減少が7日間継続、G4の血小板減少、発熱性好中球減少、悪心、嘔吐、疲労感以外のG3以上の非血液毒性の場合、回復後に投与量を1レベル減量する。
[減量レベル]
レベル0: 100mg/m²、レベル1: 80mg/m²、レベル2: 60mg/m² に1回量を減量してDay1、8、15に投与
レベル2: 80mg/m² に1回量を減量してDay1、15の隔週投与も選択肢
- 【アービタックス】
重症のざ瘡様皮疹/皮膚毒性、下痢、症候性低マグネシウム血症の場合、
1回目の発現: 改善まで投与中止。＜G3に回復後、同量を継続する。
2回目の発現: 改善まで投与中止。＜G3に回復後、投与量を1レベル減量する。
[減量レベル] レベル0: 500mg/m²、レベル1: 400mg/m²、レベル2: 300mg/m²

参考文献

- 1) 各添付文書(アービタックス2023年12月改訂版、パクリタキセル2024年7月改訂版)
- 2) ESMO open access journal (<https://doi.org/10.1016/j.esmoop.2024.103476>)